

かんきょう観察会報告 No. 119

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2018年10月6日（土） 午前9時～午後13時30分

観察地域：西高島平駅～笹目橋周辺～戸田橋緑地～リサイクルプラザ周辺

参加者：長澤、神山、浅原、山下、梅田、坂本、川口、児嶋、塩田、堀内、柏原（計11名）

当日の天気：晴れ

観察結果

- | | |
|-------------------|----------------|
| ① アゲハ | ⑪ アカボシゴマダラ |
| ② アオスジアゲハ（成虫、幼虫） | ⑫ ヒメウラナミジャノメ |
| ③ ナガサキアゲハ | ⑬ ヤマトシジミ（成虫、卵） |
| ④ ジャコウアゲ（幼虫、前蛹、蛹） | ⑭ ベニシジミ（成虫、卵） |
| ⑤ モンシロチョウ | ⑮ ツバメシジミ♂ |
| ⑥ モンキチョウ | ⑯ ウラナミシジミ |
| ⑦ キタキチョウ | ⑰ ウラギンシジミ |
| ⑧ キタテハ | ⑱ イチモンジセセリ |
| ⑨ ヒメアカタテハ（成虫、幼虫） | ⑲ チャバネセセリ |
| ⑩ ツマグロヒョウモン | |

観察概要

午前9時過ぎに都営三田線西高島平駅を出発し荒川河川敷に向かいました。駅の北側の駐輪場に沿ってアベリアの花が咲き、イチモンジセセリ、チャバネセセリ、ヤマトシジミが訪れていました。新大宮バイパスに沿って笹目橋に行く途中イチモンジセセリ、チャバネセセリ、ヤマトシジミ、ヒメウラナミジャノメを観察。クスノキの小木にアオスジアゲハの幼虫を見つけました。

笹目橋から荒川河川敷の土手に下り観察を行いました。土手は9月中旬頃に草刈りが行われており、シロツメクサ、ムラサキツメクサ、セイタカアワダチソウ、アメリカセンダングサ、タンポポ、カタバミの花が僅かに残っている状態でした。アゲハ、モンキチョウ、キタキチョウ、キタテハ、モンシロチョウ、ヤマトシジミを観察しました。

土手から河川敷に降りて葦原（あしはら）に沿って観察を続けました。アキノノゲシ、セイタカアワダチソウ、タンポポが咲いておりアゲハ、モンキチョウ、キタテハ、ヤマトシジミ、チャバネセセリを観察しました。

野球場に沿ってリサイクルプラザ方向に向かいました。右側は土手の斜面が続きます。シロツメクサ、ムラサキツメクサ、アメリカセンダングサ、アキノノゲシが僅かに咲いていました。ヨモギの群落があり、葉の先端を閉じた中にヒメアカタテハの幼虫を見つけました。アゲハ、モンキチョウ、モンシロチョウ、キタキチョウ、ヒメアカタテハ、ツマグロヒョウモン♂♀、ヒメウラナミジャノメ、ヤマトシジミ♂♀、ベニシジミ、ツバメシジミ♂、イチモンジセセリ、チャバネセセリを観察しました。ムクゲの花にチャバネセセリが吸蜜（きゅうみつ）に来ていました。更に進むとナガサキアゲハ、アオスジアゲハ、ウラギンシジミ♀も観察しました。

リサイクルプラザで昼食後に観察会は終了しましたが、一部の参加者は戸田橋方向に観察を続け、荒川に面した土手の斜面に置いてある岩でジャコウアゲの幼虫、前蛹（ぜんよう＝蛹になる

前の段階)、蛹を見つけました。

◎天気予報は曇りでしたが、晴れ間が広がり暑い1日となりました。観察した蝶の個体数は少なかったのですが、種類は多く見られました。

以上

2018年10月6日(土) 観察写真



イチモンジセセリ



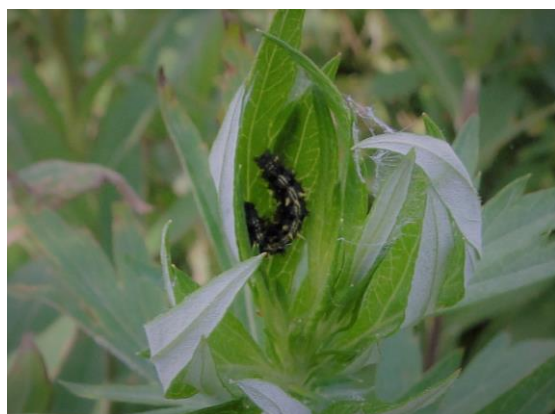
ヒメウラナミジャノメ



ベニシジミ&ヒメアカタテハ



ウラナミシジミ



ヒメアカタテハ幼虫



ジャコウアゲハ蛹